

# 出演者 プロフィール



## 横山 だいすけ

2006年に国立音楽大学音楽学部声楽学科を卒業。幼い頃から歌が大好きで、小学校3年生から大学卒業まで合唱を続ける。

劇団四季時代は「ライオンキング」等の舞台に出演。NHK Eテレ「おかあさんといっしょ」では、番組史上歴代最長となる9年間「歌のお兄さん」を務める。

卒業後は、ドラマ「警視庁いきもの係」「刑事ゼロ」や、声優として「リメンバー・ミー」「デジモンアドベンチャー」に出演、そのほかCM、舞台など活躍の場を広げている。ソロアーティストとしては初のオリジナルアルバム「歌袋」をリリースした。



指揮

## 松元 宏康

東京都生まれ。洗足学園音楽大学ならびに同附属指揮研究所マスターコースを経て、06年仙台フィル副指揮者に就任。これまでに仙台フィル、山響、群響、千葉響、広響、日本センチュリー、東フィル、OEK、九響、大響、関西フィル、中部フィル、東響、名フィル等へ客演。指揮を秋山和慶、河地良智、増井信貴の各氏に師事。現在、琉球フィル正指揮者、ブリッツフィルハーモニックウィンズ音楽監督、グランドフィルハーモニック東京首席客演指揮者、洗足学園音楽大学講師。「M-1グランプリ2019」に3回戦まで出場した経験をもつ。

管弦楽

## 大阪交響楽団



©飯島 隆

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!」を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真郁(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

2006年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長 CEO(当時) 樋口武男氏が運営理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス工業株式会社「代表取締役社長/CEO 芳井敬一氏」に理事長をバトンタッチした。

2023年3月、公益財団法人伊賀市文化都市協会、伊賀市と「文化のまちづくり」推進に関する連携協定を締結。

楽団公式ホームページ <https://sym.jp> (2023年4月現在)

